

日本に来てからの経験と今後の目標

チャン チュン ハウ

皆さん、こんにちは。私の名前はハウです。フォーやバインミーなど、皆さんもよく知っている料理だと思いましたが、そうです、私はベトナムから来ました。今日は、私が日本に来たときに直面した困難についてお話ししたいと思います。

私は昨年7月に日本に来て、現在は日本語学校に通っています。まず、私が日本に来た理由をお話しします。子供の頃からずっと家族と一緒に過ごしてきました。とても幸せな生活でしたが、若い時期にもっと色々な経験をしたと思い、日本に留学することを決めました。

日本に来てから、私はいくつかの困難に直面しました。まず最初に、言葉の壁がありました。日本人の言っていることがよく理解できず、友達を作ることができませんでした。次に、アルバイトを始めましたが、店の管理者が話すことが理解できず、結局キッチンでしか働けませんでしたが、とても落ち込んでいました。また、自転車が盗まれてしまったことで、さらにやる気を失い、諦めたくなりました。

でも、^{わたし}私は^{にほん}日本に^{きた}来た^{ほんらい}本来の^{もくてき}目的を^{おも}思い出し、^だそれを^{はげ}励みに^{がんば}して頑張

^{つづ}り続けることにしました。それから、^{にほんご}日本語をもっと^{べんきょう}勉強しようと

^{けっしん}決心し、^{くらす}クラスの^{じかん}時間以外にも、^{ぱれっと}パレットに^{かよ}通って^{べんきょう}勉強しました。

^{ぱれっと}パレットの^{みな}皆さんは^{しんせつ}とても親切で、^{ねっしん}熱心に^{おし}教えてくれました。だんだ

^{にほんご}んと日本語が^{じょうたつ}上達し、その後、^ごホールで^{ほる}働くことになり、^{はたら}日本人の

^{どうりょう}同僚と^{はなし}話すことができるようになりました。お客様^{きゃくさま}とも

^{こみゅにけ}コミュニケーションが^{しゅん}取れるようになりました。特に、^{とく}職場で^{しよくば}同僚

^{びょうき}が病気になる^{いそが}たり忙しく^{とき}なったりした時、^か代わりに^{てでん}手伝えることがで

^{わたし}きるようになりました。それは、^{わたし}私にとって^{おお}大きな^{よろこ}喜びでした。

^{じぶん}自分の^{にほんご}日本語が^{じょうたつ}上達し、^{ほか}他の^{ひと}人を^{すけ}助けることができるようになったと

^{わたし}き、私は^{しあわ}とても^{かん}幸せを感じました。その^{けいけん}経験を通して、^{わたし}私は

^{じぶん}自分自身を^{じしん}より^{ふか}深く^{りかい}理解し、^{しょうらい}将来の^{しごと}仕事として^{かいご}介護の^{しごと}仕事を選^{えら}ぶこと

^きに決めました。介護の^{かいご}仕事は^{しごと}私に^{わたし}ぴったりだと思^{おも}っています。これか

^{にほんご}らも日本語をもっと^{べんきょう}勉強し、いつか^{にほんじん}日本人と^{りゅうちょう}流暢に^{コミュニケーション}コミュニケーション

できるようになりたいです。

^{さいご}最後に、^{ぱれっと}パレットで^{まな}学べる^{きかい}機会を^{あた}与えて^{せんせい}くださった^{かんけいしゃ}先生方や関係者の

^{みな}皆さんに、^{こころ}心から^{かんしゃ}感謝の^{きもち}気持ちを^{つた}伝えたいです。本当に^{ほんとう}ありがとうご

^{わたし}ざいました。そして、^{がいこく}私から^{みな}外国の^{つた}皆さんに^{つた}伝えたいことがありま

す。日本語をしっかりと勉強してください。日本語ができるようにな
れば、日本での生活はもっと素晴らしいものになるでしょう。不器用
な私でもできたので、きっと皆さんもできると思います。頑張っ
てください！